



# 四條畷市議会議員

ながはた

# 長畑ひろのり News



発行：2008.09.01

- 市政報告09月号 -

vol.015

ご意見は次のeメールアドレスへ  
公式HP & ブログは次のURLへ

sky@nagahata.jp

phone：072-878-3205

http://nagahata.jp

fax：072-877-1194

## こんにちは、市政報告です！

今月は議会があり、慌しく過ごしています。今号は、四條畷市の関西における順位を中心に報告させていただきます。

## 「市の健全度&努力度」について

8月5日、(財)関西社会経済研究所が「地方自治体の財政健全性に関する評価」報告書を発表。全国各市の2005年度決算を基に調査研究した結果のうち関西2府5県108市を対象とした箇所の四條畷市に関する部分を記します。

まず、右上図①の「1人当たり基礎的経常収支Ⅱの関西の順位」ですが、現実値としての数値がそれに当たります。その現実値ですが公債費や建設事業費を除いた経常的な支出を補えるかを判断する指標を基にしています。あくまで単年度の財政運営の余裕度ですが、順位が上位である程、借金返済などに回す余裕があると判断できます。とすることでこれを《市の財政健全度》とし、関西108市の中の89番目です。

次に、右下図②の「非裁量的要因を考慮した関西の財政評価」ですが、地方自治体の財政状況に影響を及ぼしていると考えられる環境要因を考慮したものです。基礎的財政収支から非裁量的要因(歳入面では1人当たり地方税、歳出面では65歳以上人口比率)を取り除き、各自治体が効率的な財政運営を行っているかどうかの評価が出ています。とすることでこれを《市の経営努力度》としており、関西108市の中で105位と厳しい結果です。

例えば芦屋市の場合、基礎的経常収支は図①よりプラス14万5900円ですが、全市の状況をもとに市の65歳人口と1人当たり税収から考慮すると図②よりプラス9万3200円となり、差は5万2700円。これが芦屋市の努力度で全国でも1位です。同様に四條畷市を計算しますと、基礎的経常収支はマイナス4万6200円。それに7600円を考慮し、差はマイナス5万3800円。これが四條畷市の努力度で、全国699市の中でも下から32番目となっています。

また《市の経営努力度》は、自治体経営が効率的かどうかを見る指標にもなると関西社会経済研究所はしています。そこでその観点で見れば、四條畷市の自治体経営はとても効率が悪いとなり、大阪府下では最下位となります。

① 1人当たり基礎的経常収支Ⅱの関西の順位 《市の財政健全度》

順位	府県名	都市名	現実値
01位	兵庫県	芦屋市	145,900円
02位	滋賀県	栗東市	79,900円
03位	兵庫県	神戸市	69,600円
04位	兵庫県	姫路市	65,800円
05位	大阪府	大阪市	61,200円
		(略)	
89位	大阪府	★四條畷市	-46,200円
90位	兵庫県	西脇市	-46,500円
91位	和歌山県	橋本市	-47,400円
92位	大阪府	藤井寺市	-48,200円
93位	大阪府	松原市	-48,400円
		(略)	
100位	福井県	あわら市	-70,100円
101位	福井県	小浜市	-70,700円
102位	京都府	宮津市	-77,800円
103位	福井県	勝山市	-79,000円
104位	和歌山県	御坊市	-79,700円
105位	滋賀県	高島市	-90,800円
106位	奈良県	御所市	-97,800円
107位	京都府	京丹後市	-107,000円
108位	兵庫県	養父市	-123,900円

② 非裁量的要因を考慮した関西の財政評価 《市の経営努力度》

順位	府県名	都市名	予測値	残差
01位	兵庫県	芦屋市	93,200円	52,700円
02位	和歌山県	田辺市	-60,600円	47,700円
03位	兵庫県	三木市	-4,100円	32,900円
04位	兵庫県	神戸市	39,200円	30,400円
05位	京都府	綾部市	-68,400円	29,500円
		(略)		
98位	大阪府	藤井寺市	-7,100円	-41,100円
99位	大阪府	高石市	60,800円	-41,200円
100位	大阪府	柏原市	9,200円	-41,500円
101位	滋賀県	湖南市	56,100円	-43,800円
102位	大阪府	泉大津市	30,400円	-47,300円
103位	大阪府	守口市	22,500円	-49,500円
104位	大阪府	大阪市	113,500円	-52,400円
105位	大阪府	★四條畷市	7,600円	-53,800円
106位	福井県	あわら市	-15,500円	-54,600円
107位	滋賀県	栗東市	134,700円	-54,800円
108位	和歌山県	御坊市	-14,000円	-65,700円

# 「児童遊園」について!

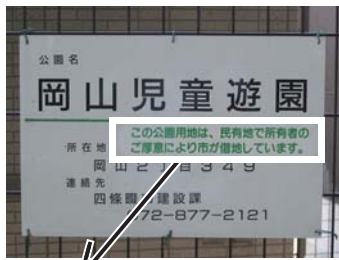
児童遊園名	面積 (㎡)	所有者
滝木間児童遊園	585.00	四條畷市
南野中児童遊園	1,129.00	四條畷市
雁屋児童遊園	863.00	☆ 個人
向二児童遊園	680.00	四條畷市
部屋児童遊園	397.77	☆ 個人
部屋小児童遊園	地権者へ返還	H19 3/31
中野児童遊園	938.00	☆ 個人
清滝児童遊園	492.55	四條畷市
逢阪児童遊園	地権者へ返還	H18 3/31
岡山児童遊園	990.00	☆ 忍陵神社
砂児童遊園	442.97	四條畷市
山口川児童遊園	656.00	市土地開発公社
中野本町児童遊園	130.00	国有地
塚米児童遊園	400.00	四條畷市
楠公児童遊園	地権者へ返還	H11 3/31
向二南児童遊園	372.00	四條畷市
忍ヶ丘児童遊園	地権者へ返還	H20 3/31
さんら児童遊園	727.00	☆ 個人
南外島児童遊園	175.00	四條畷市
畑中児童遊園	618.00	☆ 個人

以上の表を見て頂ければわかるように、過去20ヶ所の児童遊園が四條畷市にありました。しかし、実態は20ヶ所のうち9ヶ所しか市(市土地開発公社含む)の所有ではなく、個人所有地のほとんどが無料で借りていますので、徐々に市内にある児童遊園の数が減ってきています。現在、児童遊園の数は16ヶ所で総面積は約1万㎡と、寂しい状況です。

隣の大東市をみますと、平成20年度設置予定の3ヶ所を除いても児童遊園の数は100ヶ所あり、総面積も3万㎡を超え四條畷市と比べようがありません。

大東市と四條畷市の面積はほぼ同じ大きさで、それを考えますと、四條畷市の児童遊園の貧弱さが目立ちます。人口や住宅地の面積などを考慮しますと、一概に比較できるものではありませんが、それでも、隣市に対しこの数字の大きな差は、四條畷市として考えなければならないと思います。

そこで先の3月議会開会中に行われた平成20年度予算特別委員会で、私は会派の意見として、現状を市民へ知って頂く為に、市の所有か個人の所有か、市民



**この公園用地は、民有地で所有者のご厚意により市が借地しています。**

が判断できる看板の設置を行政

へ要望しました。そして現在、上記表の☆印の付いた児童遊園6ヶ所に   の内容が緑文字で表示されています。

# 「全庁調査の結果」について!

四條畷市職員による不適正な事務処理問題の多発を解決する為には、悪しき事務処理を出し切ってしまうとの理由から7月16日付けで平成15年度からの事務処理について、全庁調査を実施しました。

◎ その結果について、まずプール金から報告します。数字は業者に架空請求書を発行させて支払うなどして作ったプール金の額(一部過去からの引継ぎあり)です。

総務課	平成15年度	1,620,885円
産業労働観光課	以前からの額	200,000円
生活福祉課	平成16年度	14,000円
高齢福祉課	平成17年度	45,000円
建設課	平成18年度	44,688円
	平成19年度	103,856円
	平成19年度	29,800円
	平成19年度	71,190円
都市計画課	平成15~18年度	248,902円
	平成19年度	31,710円
消防本部	平成14年度	50,400円
社会教育課	平成17年度	203,928円
	以前からの額	27,147円

以上が5年にさかのぼり報告のあった不適正な金額です。ほとんどが年度をまたがる時の処理で行われていました。それでも架空請求を業者にあげさせたとはいえ、予算項目に該当した使い方をしていればまだ認める点もあるのですが、多くが予算項目と違っており、この点は特に問題と思います。

◎ 次に職員が行っている実行委員会等の経理事務の状況における不適正な事務処理について報告します。

## 社会教育課

下記6団体の、予算通帳の記入不備、概算での予算支出、領収書の紛失、補助金申請書類の不備もしくは未作成、決算書計上すべき事業の記載漏れ等があった。

- ・四條畷市体育振興協議会
- ・四條畷市成人式実行委員会
- ・四條畷市スポーツ振興推進委員会
- ・四條畷市チャレンジデー実行委員会
- ・四條畷市校庭開放連絡協議会
- ・四條畷市青少年健全育成活動推進本部

## 産業労働観光課

平成18年度、なわてよさこいフェスティバル実行委員会の決算報告を行わず(金額的には問題はありません)。

常習化していたのか、数の多さにあきれるばかりです。今は、これ以上の不正が隠されていない事を願うばかりです。